



平成 20 年 10 月 2 日

各 位

上場会社名 日本精密株式会社
(JASDAQ コード番号 : 7771)
代表者名 代表取締役社長 岡林 博
問合わせ先 専務取締役 金 昌明
(TEL (048)225-5311)

転換社債型新株予約権付社債の払込および一部失権に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 9 月 17 日開催の取締役会において決議しました、転換社債型新株予約権付社債の発行に関しまして、下記のとおり払込がなされましたが、その結果一部失権が生じたのでお知らせいたします。

なお、これにともない、平成 20 年 9 月 17 日付当社開示資料「転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」が変更となりますので併せてお知らせいたします。

記

1. 払込結果および変更事由

今回の社債の発行総額 280,000,000 円につきまして、払込の確認ができましたのは 100,000,000 円でありました。割当先につきましては、当社取締役会において、紹介者である取締役からの説明および割当先の資料を基に慎重に確認いたしました。しかし、割当先のうち、SG Investments, Ltd.につきまして、同ファンドに出資予定でありました出資予定先が、突然の米国金融ショックにより資金準備が間に合わず、同ファンドに当初割り当てた当該社債(180,000,000 円)の払込がなされなかったためのものであります。なお、他の割当先である ACTI Dreams Come True Investment Partnership (100,000,000 円)につきましては、当初の予定通り払込がなされました。

2. 資金用途の変更について

今回の変更により、本社債の発行による調達資金の用途は、以下のとおり変更いたしました。(変更箇所は下線で表示)

- ・調達する資金の具体的な用途

(変更前)

差引手取概算額 279,000,000 円につきましては、社債(私募債)の償還に 140,000,000 円、金融機関への借入金返済に 139,000,000 円を充当する予定であります。

(変更後)

差引手取概算額 99,000,000 円につきましては、社債(私募債)の償還に 40,000,000 円、金融機関への借入金返済に 59,000,000 円を充当する予定であります。

・調達する資金の支出予定時期

(変更前)

・返済・・・・有利子負債削減

年月	社債償還(円)	借入金返済(円)
平成20年10月		27,000,000
平成20年11月		22,000,000
平成20年12月	20,000,000	7,000,000
平成21年1月	<u>40,000,000</u>	<u>7,000,000</u>
平成21年2月		<u>7,000,000</u>
平成21年3月		<u>7,000,000</u>
平成21年4月		<u>7,000,000</u>
平成21年5月		<u>7,000,000</u>
平成21年6月	<u>40,000,000</u>	<u>7,000,000</u>
平成21年7月	<u>40,000,000</u>	<u>7,000,000</u>
平成21年8月		<u>7,000,000</u>
平成21年9月		<u>7,000,000</u>
平成21年10月以降		<u>20,000,000</u>
計	<u>140,000,000</u>	<u>139,000,000</u>

(変更後)

・返済・・・・有利子負債削減

年月	社債償還(円)	借入金返済(円)
平成20年10月		27,000,000
平成20年11月		22,000,000
平成20年12月	20,000,000	7,000,000
平成21年1月	<u>20,000,000</u>	<u>3,000,000</u>
計	<u>40,000,000</u>	<u>59,000,000</u>

3. 業績に与える影響

今回の社債の発行により調達した資金につきましては、社債(私募債)の償還および金融機関への借入金返済に充当する予定でございました。払込まれた100,000,000円により、当面の資金繰りは確保できたものの、払込の不足額180,000,000円により、向こう1年間の資金繰りにつきましては厳しい状況であります。当初計画より不足した資金につきましては、再度、その調達方法も含め検討することで、財務体質の改善を図り、安定した事業活動を図ってまいります。また、本件に関しまして、現時点における当社の業績に与える影響はございません。

4. 今後の見通し

今回の社債の発行に関しまして、既存株主の皆様をはじめ市場の多くの方々にご心配ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、当面の資金繰りは確保できたものの、向こう 1 年間の資金繰りにつきましては厳しい状況でありますことから、当初計画より不足した資金につきましては、再度、その調達方法も含め検討することで、財務体質の改善を図り、安定した事業活動を図ってまいります。

5.平成 20 年 9 月 17 日付当社開示資料「転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ」の一部変更について（変更箇所は下線で表示）

1. 転換社債型新株予約権付社債を発行する目的（P. 10）

【変更前】

（1）目的

（省 略）

今回の転換社債型新株予約権付社債を発行することにより、平成 21 年 3 月期下半期以降の約 1 年間に到来する社債の償還や金融機関への借入金返済は確保できます。これにより現状の財務体質の状況は改善される方向となり、短期の資金繰りに追われることなく全力を持って経営の立直しにあたる事から、事業拡大に向けた各事業部門の課題の完遂、中長期を見据えた経営戦略の構築が可能となる等、本業に専念できるようになります。金融機関等の当社評価が芳しくない現状、中期に安定した資金を得ることによって、短期資金ショートを未然に防ぎ、企業の継続性に対する信任を得つつ計画的に有利子負債を削減し、業績向上に伴う資本増強を図ることが、もっとも企業利益に繋がると判断いたしました。

当社は、当期これまでの営業活動により月々の収益が改善する傾向が見られ、資金繰りが改善する方向にありますので、早期に安定した財務基盤を構築してまいります。

（2）資金調達方法の選択理由

資金調達の方法については、既存株主に不利益とならないように配慮した結果、株式の発行による希薄化の問題に配慮し、無担保転換社債型新株予約権付社債の発行による資金調達がもっとも相応しいと判断いたしました。これにより、当社は無利息による資金調達が可能となり発行費用の抑制を図ることができ、当該転換社債型新株予約権付社債の転換価額は、株価の変動にともなって修正されず、一定の事由により転換価額が調整される場合を除いては常に一定であり、権利行使による希薄化の割合は発行時に確定（発行済株式数に対する比率 36.40%）します。

（省 略）

【変更後】

（1）目的

（省 略）

今回の転換社債型新株予約権付社債を発行することにより、平成 21 年 3 月期下半期以降の平成 21 年 1 月までに到来する社債の償還や金融機関への借入金返済は確保できます。これにより現状の財務体質の状況は改善される方向となり、短期の資金繰りに追われることなく全力を持って経営の立直しにあたる事から、事業拡大に向けた各事業部門の課題の完遂、中長期を見据えた経営戦略の構築が可能となる等、本業に専念できるようになります。金融機関等の当社評価が芳しくない現状、中期に安定した資金を得ることによって、短期資金ショートを未然に防ぎ、企業の継続性に対する信任を得つつ計画的に有利子負債を削減し、業績向上に伴う資本増強を図ることが、もっとも企業利益に繋がると判断いたしました。

当社は、当期これまでの営業活動により月々の収益が改善する傾向が見られ、資金繰りが改善する方向にありますので、早期に安定した財務基盤を構築してまいります。

(2) 資金調達方法の選択理由

資金調達の方法については、既存株主に不利益とならないように配慮した結果、株式の発行による希薄化の問題に配慮し、無担保転換社債型新株予約権付社債の発行による資金調達がもっとも相応しいと判断いたしました。これにより、当社は無利息による資金調達が可能となり発行費用の抑制を図ることができ、当該転換社債型新株予約権付社債の転換価額は、株価の変動にともなって修正されず、一定の事由により転換価額が調整される場合を除いては常に一定であり、権利行使による希薄化の割合は発行時に確定（発行済株式数に対する比率 13.00%）します。

(省 略)

2 . 調達する資金の額及び使途 (P . 1 1)

【変更前】

(1) 調達する資金の額 (差引手取概算額)

280,000,000 円 (差引手取概算額 : 279,000,000 円)

(2) 調達する資金の具体的な使途

差引手取概算額 279,000,000 円につきましては、社債(私募債) の償還に 140,000,000 円、金融機関への借入金返済に 139,000,000 円を充当する予定であります。

(4) 調達する資金の支出予定時期

・返済・・・有利子負債削減

年月	社債償還 (円)	借入金返済 (円)
平成 20 年 10 月		27,000,000
平成 20 年 11 月		22,000,000
平成 20 年 12 月	20,000,000	7,000,000
平成 21 年 1 月	40,000,000	7,000,000
平成 21 年 2 月		7,000,000

平成 21 年 3 月		7,000,000
平成 21 年 4 月		7,000,000
平成 21 年 5 月		7,000,000
平成 21 年 6 月	40,000,000	7,000,000
平成 21 年 7 月	40,000,000	7,000,000
平成 21 年 8 月		7,000,000
平成 21 年 9 月		7,000,000
平成 21 年 10 月以降		20,000,000
計	140,000,000	139,000,000

【変更後】

(1) 調達する資金の額 (差引手取概算額)

100,000,000 円 (差引手取概算額 : 99,000,000 円)

(2) 調達する資金の具体的な用途

差引手取概算額 99,000,000 円につきましては、社債 (私募債) の償還に 40,000,000 円、金融機関への借入金返済に 59,000,000 円を充当する予定であります。

(4) 調達する資金の支出予定時期

・返済・・・有利子負債削減

年月	社債償還 (円)	借入金返済 (円)
平成 20 年 10 月		27,000,000
平成 20 年 11 月		22,000,000
平成 20 年 12 月	20,000,000	7,000,000
平成 21 年 1 月	20,000,000	3,000,000
計	40,000,000	59,000,000

3 . 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンス等の状況等 (P . 1 3)

【変更前】

(3) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・日本精密株式会社第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債

発行期日	平成 20 年 10 月 2 日	
調達資金の額	280,000,000 円	
募集時点における発行済株式数	10,924,000 株	
募集時における潜在株式数	3,976,000 株	
割当先 (割当株式数)	SG Investments, Ltd.	(2,556,000 株)
	ACTI Dreams Come True Investment Partnership	(1,420,000 株)

【変更後】

(3) 今回のエクイティ・ファイナンスの状況

・日本精密株式会社第3回無担保転換社債型新株予約権付社債

発行期日	平成20年10月2日
調達資金の額	100,000,000円
募集時点における発行済株式数	10,924,000株
募集時における潜在株式数	1,420,000株
割当先(割当株式数)	ACTI Dreams Come True Investment Partnership (1,420,000株)

4. 募集前後の大株主及び持株比率(P.17)

【変更前】

募集前(平成20年3月31日現在)		募集後(潜在株式反映後)	
株式会社ジエンコ	30.22	株式会社ジエンコ	17.68
株式会社エムアンドエフシー	11.99	SG Investments, Ltd.	15.06
篠邊 貞道	5.84	SKS Trading USA, Inc.	14.73
シービーホンコンコリアセキュリティーズデポジットリーエトレード	4.15	ACTI Dreams Come True Investment Partnership	8.37
金 昌明	2.30	株式会社エムアンドエフシー	7.01
日本精密社員持株会	1.37	篠邊 貞道	3.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1.37	シービーホンコンコリアセキュリティーズデポジットリーエトレード	2.43
杉本 敏宏	1.35	Kun-Ok Kim	1.67
植竹 哲也	1.29	Sung Sangyub	1.67
玉田 秀明	1.25	金 昌明	1.35

- (注) 1. 当社が保有する自己株式200,000株(募集前(2.01%)、募集後(1.18%))は表中に含めておりません。
2. 募集後の内容につきましては、平成20年3月31日現在の所有株式数に基づき算出した持株比率を記載しております。
3. SKS Trading USA, Inc.は、平成20年6月25日に実施した第三者割当による新株発行により1,000,000株取得しております。また、本日付で発表いたしました「新株予約権の譲渡に関するお知らせ」のとおり、株式会社エムアンドエフシーより新株予約権150個(1,500,000株)を譲り受けております。
4. 平成20年8月29日に実施した第三者割当による転換社債型新株予約権付社債の発行によりKun-Ok Kim(284,000株)、Sung Sangyub(284,000株)は潜在株式を保有しております。

【変更後】

募集前(平成20年3月31日現在)		募集後(潜在株式反映後)	
株式会社ジエンコ	30.22	株式会社ジエンコ	23.23
株式会社エムアンドエフシー	11.99	SKS Trading USA, Inc.	19.36

篠邊 貞道	5.84	<u>ACTI Dreams Come True Investment Partnership</u>	<u>11.00</u>
シービーホンコンコリアセキュリ ティーズデポジトリートレード	4.15	<u>株式会社エムアンドエフシー</u>	<u>9.22</u>
金 昌明	2.30	<u>篠邊 貞道</u>	<u>4.49</u>
日本精密社員持株会	1.37	<u>シービーホンコンコリアセキュリ ティーズデポジトリートレード</u>	<u>3.19</u>
日本トラスティ・サービ`ス信託銀行株式 社(信託口4)	1.37	<u>Kun-Ok Kim</u>	<u>2.20</u>
杉本 敏宏	1.35	<u>Sung Sangyub</u>	<u>2.20</u>
植竹 哲也	1.29	<u>金 昌明</u>	<u>1.77</u>
玉田 秀明	1.25	<u>日本精密社員持株会</u>	<u>1.05</u>

- (注) 1. 当社が保有する自己株式 200,000 株 (募集前 (2.01%)、募集後 (1.55%)) は表中に含めておりません。
2. 募集後の内容につきましては、平 20 年 3 月 31 日現在の所有株式数に基づき算出した持株比率を記載しております。
3. SKS Trading USA, Inc. は、平成 20 年 6 月 25 日に実施した第三者割当による新株式発行により 1,000,000 株取得しております。また、本日付で発表いたしました「新株予約権の譲渡に関するお知らせ」のとおり、株式会社エムアンドエフシーより新株予約権 150 個 (1,500,000 株) を譲り受けております。
4. 平成 20 年 8 月 29 日に実施した第三者割当による転換社債型新株予約権付社債の発行により Kun-Ok Kim (284,000 株)、Sung Sangyub (284,000 株) は潜在株式を保有しております。

6. 発行条件等の合理性 (P. 18)

【変更前】

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

当社の発行済株式総数は、10,924,000 株であり本転換社債型新株予約権付社債の潜在株式数は 3,976,000 株 (発行済株式数に対する比率 36.40%) であり、1 株当たりの株式価値は希薄化する可能性があります。今回の転換社債型新株予約権付社債の発行で得られた調達資金を、社債 (私募債) の償還および金融機関への借入金返済に充当することにより、財務状況の安定化と支払利息の低減が見込まれます。また、安定した事業活動が確保されることにより、業績の回復と事業拡大を目指すことで、企業価値及び株式価値の向上を図ることを目的としておりますので、今回の転換社債型新株予約権付社債の発行は既存株主にとっても合理的であると判断しております。

【変更後】

(2) 発行数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

当社の発行済株式総数は、10,924,000 株であり本転換社債型新株予約権付社債の潜在株式数は 1,420,000 株 (発行済株式数に対する比率 13.00%) であり、1 株当たりの株式価値は希薄化する可能性があります。今回の転換社債型新株予約権付社債の発行で得られた調達資金を、社債 (私募債) の償還および金融機関への借入金返済に充当することにより、財務状況の安定化と支払利息の低減が見込まれます。また、安定した事業活動が確保されることにより、業績の回復と事業拡大を目指すことで、企業

価値及び株式価値の向上を図ることを目的としておりますので、今回の転換社債型新株予約権付社債の発行は既存株主にとっても合理的であると判断しております。

7. 発行条件等の合理性 (P . 2 0)

【変更前】

(3) 大株主としての経営権に与える影響が合理的であると判断した根拠

本転換社債型新株予約権付社債の新株予約権がすべて行使された場合、今回の割当予定先であります SG Investments, Ltd. は、当社株式の 17.15% を所有することになり主要株主となる予定であります。 また、ACTI Dreams Come True Investment Partnership は、当社株式の 9.53% を所有することになります。 従いまして、SG Investments, Ltd. および ACTI Dreams Come True Investment Partnership が当社グループの経営に影響を及ぼす可能性があります。しかし、今回の割当予定先は、純投資を目的としていることから、当社グループの経営に介入する意思がないこと、反社会的勢力との関係等を有しないことを確認しておりますことから、当社グループの経営に与える影響が合理的であると判断しております。

【変更後】

(3) 大株主としての経営権に与える影響が合理的であると判断した根拠

本転換社債型新株予約権付社債の新株予約権がすべて行使された場合、今回の割当予定先であります ACTI Dreams Come True Investment Partnership は、当社株式の 11.50% を所有することになり主要株主となる予定であります。 従いまして、ACTI Dreams Come True Investment Partnership が当社グループの経営に影響を及ぼす可能性があります。しかし、今回の割当予定先は、純投資を目的としていることから、当社グループの経営に介入する意思がないこと、反社会的勢力との関係等を有しないことを確認しておりますことから、当社グループの経営に与える影響が合理的であると判断しております。

8. 今後のファイナンスの考え方 (P . 2 1)

【変更前】

当社は、今回のファイナンスにより、今後約 1 年間に到来する社債の償還や金融機関への借入金返済は確保できることとなります。 また、今期事業計画において、新たに資金を必要とする案件も今現在なく、今後のファイナンスの予定はございません。

【変更後】

当社は、今回のファイナンスにより、平成 21 年 1 月までに到来する社債の償還や金融機関への借入金返済は確保できることとなります。

なお、資金調達につきましては、引き続き検討を進めてまいります。

以 上

【参考】

当初の転換社債型新株予約権付社債の発行要領の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1．社債の名称 | 日本精密株式会社第3回無担保転換社債型新株予約権付社債
(転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付) |
| 2．社債の総額 | 金 280,000,000 円 |
| 3．各社債券の金額 | 金 10,000,000 円の1種 |
| 4．転換価額 | 1株当たり 70 円 |
| 5．払込期日 | 平成 20 年 10 月 2 日(木) |
| 6．募集の方法 | 第三者割当の方法により、社債の総額 280,000,000 円を
SG Investments, Ltd. (180,000,000 円)
ACTI Dreams Come True Investment Partnership (100,000,000
円) に割り当てる。 |
| 7．償還期限 | 平成 23 年 9 月 30 日 |